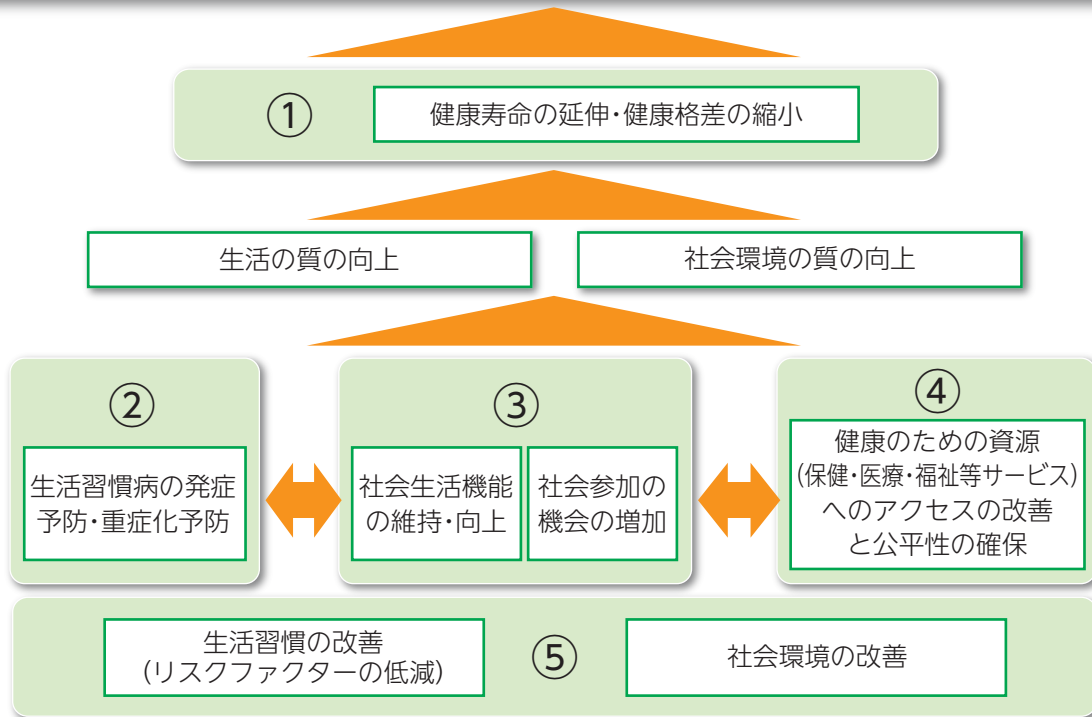


# 健康日本21(第二次)の概念図

全ての国民が共に支え合い、健やかでこころ豊かに生活できる活力ある社会の実現



参考：健康日本21（第二次）

## ●一次計画の内容

- 1 健康寿命の延伸
- 2 生活習慣病の発症予防
- 3 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上
- 4 健康を支え、守るための社会環境の整備
- 5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

## ●二次計画において追加された内容

健康格差の縮小

重症化予防の徹底  
(NCD(※1)の予防)

- ※1 NCDとはNon Communicable Disease：非感染症疾患の意。がん、循環器疾患、糖尿病、COPD(※2)等の疾患の総称。  
 ※2 COPDとは、主として長期の喫煙によってもたらされる肺の炎症性疾患です。かつて、肺気腫や慢性気管支炎と称された疾患が含まれています。

## ●健康日本21(第二次)中間報告

策定時のベースライン値と直近の実績値を比較	全体 (再掲除く)
a 改善している	32(60.4%)
b 変わらない	19(35.8%)
c 悪化している	1(1.9%)
d 評価困難	1(1.9%)
合計	53(100%)

### ●十分に改善を認めた主な項目

- ・健康寿命
- ・健康寿命の都道府県差
- ・糖尿病コントロール不良者の減少
- ・自殺者の減少

### ●改善が不十分な主な項目

- ・メタボリックシンドローム該当者・予備軍の数
- ・肥満傾向にある子供の割合
- ・成人の喫煙率の減少